

平成30年度 オーガニック・エコ農産物安定供給体制構築事業 消費者・実需者等理解増進活動支援事業 実施報告

実施主体

一般社団法人次代の農と食をつくる会

事務局

一般社団法人オーガニックヴィレッジジャパン(OVJ)

2019.2.26.

次代の農と食をつくる会 

 organic day.



タッチ! オーガニック

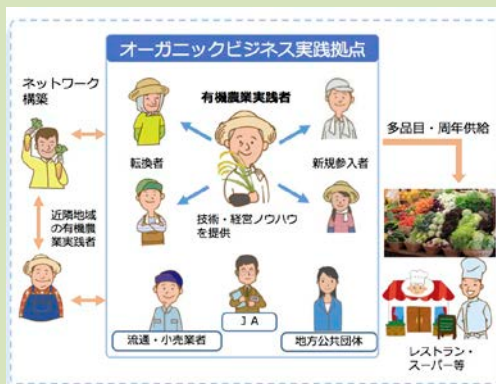
(1) H30年度 オーガニック・エコ農産物安定供給体制構築事業について

オーガニック・エコ農産物安定供給体制構築事業

平成30年度予算概算決定額 76(99)百万円

有機農業の面的拡大と有機農業により生産された農産物の安定的な供給体制を構築するため、輸出も視野に入れたマーケットインの発想を基本としたオーガニックビジネスの実践拠点づくりに対する取組を支援します。

オーガニックビジネス 実践拠点づくり事業



全国推進事業

オーガニックプロデューサー
派遣事業

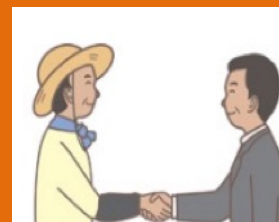


生産・実需情報共有・調整システム
構築支援事業



オーガニックがつながるファーム

消費者・実需者等理解増進
活動支援事業



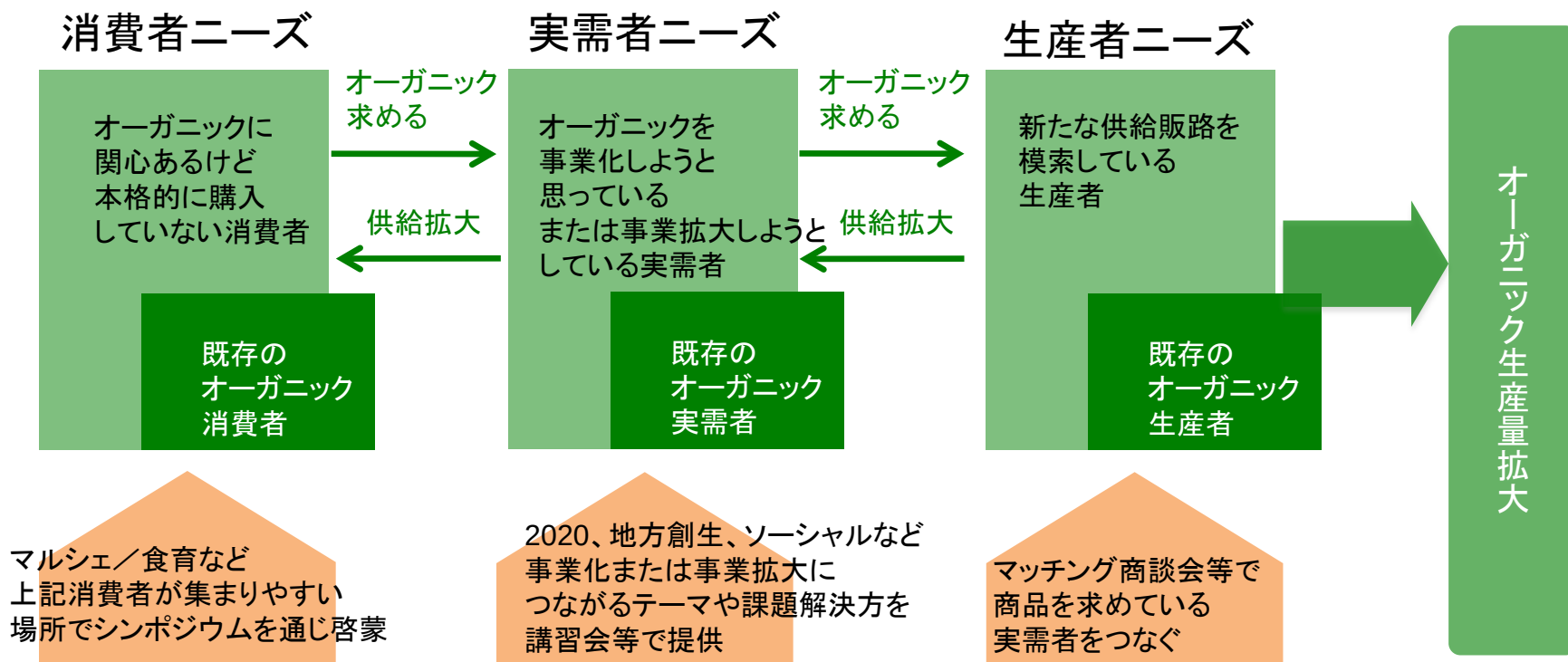
新規参入・定着等促進支援事業



(2)-1 成果目標へのイメージ

成果目標を達成するための主なターゲットイメージ

- ①オーガニックに関心はあるけど、本格的に購入経験のない消費者
 - ②オーガニック商品供給を新たに行おうと思っている、または拡大しようとしている実需者
 - ③既存のオーガニック市場に課題を感じ、解決することで事業拡大等計画している実需者
 - ④新たな供給販路を模索している生産者
- それぞれにアクションを起こすことで、オーガニック生産拡大する土壌を醸成



(2)-2 具体的な成果目標と結果

成果目標

- ① 商談会における商談件数130件以上
参加実需者数240人以上
- ② シンポジウムへの参加者850人以上



結果

- ① 商談会における商談件数約50件以上(調査中) 名刺交換数約**550**
参加実需者数**300人**以上
- ② シンポジウムへの参加者**約1500人**
※講習会参加者数に加え、配布物数やSNS投稿数も参考に算出

(4) 事業概要と役割分担

(1) 商談会

東京、大阪で 商談会を実施

日本最大級の農業イベント「アグリフードエキスポ」に特設コーナーを出店。生産者と実需者のマッチング商談会を行う。farmOを活用し事前情報共有も積極的に行い、出展者はオーガニックビジネス拠点と連携。(別紙参照)

担当：株式会社JTB

協力：ベートーベン／ナシカ／マイナビ など

主に生産者、実需者の
価値理解促進

(2) シンポジウム

地域をつなぐ マルシェを開催

昨年実施した「オーガニックトレイン」の継続事業として、産地PRを目的としたマルシェを都市部で出店。恵比寿マルシェに年3回出店予定。

イベントとコラボし オーガニックの 価値を発信

「オーガニックライフスタイルエキスポ」「食育マルシェ」に出店し、SNSと連動した情報発信を実施。そのイベント内およびマクロビイベントとコラボし、シンポジウムによる発信も行う。

担当：一般社団法人OVI

協力：オーガニックフォーラム
ジャパン／食育マルシェ(ハッタ
ケンタロー) など

主に消費者の価値理解促進

(3) 実需者講習会

全国7カ所で タイムリーなテーマの 実践的勉強会を開催

東京を中心に、東北、中部、関西、中四国、九州各地のオーガニックエコに関心の高い実需者に向け勉強会を開催。「消費者調査」「2020東京オリパラの食」「SDGs」「CSA」など、近年注目されるテーマで展開。オーガニックビジネス拠点とも連動。(別紙参照)

協力：伊藤忠食品／内閣官房
オリパラ事務局／全国自治体
JONA など

主に生産者、実需者の
価値理解促進

(4) 事業検討会

年2回、専門家を招き、事業の実現性等を検証する。

担当：一般社団法人OVI

連携：次代の農と食をつくる会(farmO運営 坂ノ途中)／日本オー
ガニック・エコ農産物物流協議会／日本有機農業普及協会

(5) 担当者会議

年6回、他の補助事業関連者と会議を行い、横の連携を強化する。

(5)-1 事業詳細

マッチング商談会

日時	名称	場所	概要	参加人数
2018年8月22日 (水)23日(木)	アグリフードエキスポ2018東京	東京ビッグサイト	東京・大阪で行われる2回の展示商談会(「アグリフードEXPO」を予定)に、オーガニック・エコ農産物特設コーナーを出展し、生産者と実需者との商談会を開催する。前年度も実施し生産者・実需者双方から好評を博したため、継続して実施。	名刺交換 535 商談55
2019年2月22日 (水)23日(木)	アグリフードエキスポ2019大阪	ATCアジア太平洋トレードセンター		

都市部マルシェへの出店→オーガニックトレインとの連動

日時	名称	場所	概要	参加人数
2018年7月29日 (日)	恵比寿マルシェ	恵比寿ガーデンプレイス	昨年実施した「オーガニックトレインツアー」の継続事業として、産地PRを目的としたマルシェ(都心部開催)に出店。「オーガニックトレインツアー」でPRする生産者が都市部の人気マルシェに出店することで、より広い層へのPRおよび、「オーガニックトレインツアー」への集客が期待できる。	出店2社 名刺交換 53
2018年8月22日 (水)23日(木)	アグリフードエキスポ2018東京	東京ビッグサイト		—
2018年10月13日(土)12月15日(土)	芝浦マルシェ	東京・芝浦		出店2社 名刺交換 26

日時	連携鉄道	概要
2019年2月23日(土)	千葉県いすみ市 いすみ鉄道	都市部で開催するマルシェで魅力を発信した「オーガニックトレイン」を、リアルに体験。JTBが自主的に実施する今年度のオーガニックトレイン事業と連動させ、産地への関心をより高める。 →集客状況を考慮し中止

(5)-2 事業詳細

消費者向けイベント 開催模様



(5)-2 事業詳細

消費者向けイベントとコラボレーション

日時	コラボするイベント	場所	概要	参加人数
2018年9月22日(土)23日(日)	オーガニックライフスタイルEXPO2018	東京国際フォーラム	昨年のべ来場者数2万人を超えたオーガニックイベント「オーガニックライフスタイルEXPO」内で、オーガニック拠点づくり事業の地域と連携し、消費者・実需者等へのオーガニック・エコ農産物の価値理解を促進する。	エコバッグ 100 缶バッチ 150 配布
2018年10月13日(土)14日(日)	服部食育クラブ 食育マルシェ	JR新宿駅新南口 イベントスペース	東京・新宿で実施予定の「食育マルシェ」のセミナーブースにて、食育に関心の高い消費者に対して、オーガニック・エコ農産物の価値理解につながるシンポジウムを開催。	エコバッグ 50 缶バッチ 100 配布
2019年1月26日(土)27日(日)	ニッポン鍋グランプリ	兵庫県姫路市	今年で15回目を迎える、来場者14万人を誇るグルメイベントに「オーガニック鍋」を提供。ご当地グルメ等に関心のある消費者にオーガニックの価値を伝える。	売上数 約850点
2019年3月9日(土)	大阪ぐりぐりマルシェ	大阪市中央区 難波神社	大阪市街地で長年にわたり開催されている人気マルシェと連携し、セミナー等を通してオーガニックの価値を伝える。	

消費者向けイベントとネットを連動させた「オーガニックデイ」キャンペーン

日時	場所	概要	参加人数
2018年9月～ 2019年2月	①SNS、ネット ②首都圏	有機農業の日事務局と連携し、12月8日前後に、生産者、実需者、消費者をつなぐ「オーガニックデイキャンペーン」を実施。SNS等も活用しながら「オーガニックデイ」をPRする。この告知の場として、9月開催のオーガニックライフスタイルエキスポ、11月の食育マルシェに出店。キャンペーンをリアルに知る場を提供する。	Instagram 投稿 557 いいね 24609

(5)-2 事業詳細

消費者向けイベントとコラボレーション 開催模様



消費者向けイベントとネットを連動させた「オーガニックデイ」キャンペーン



(5)-3 事業詳細

実需者講習会

日時	場所	テーマ	概要	参加人数
2018年8月 18日(土)	福岡／宗像ユリックス 福岡ホストタウン サミット	事前合宿、ホストタウン先進事例から学ぶ、2020以降の九州の食とオーガニック、地域活性の形	多数の自治体関係者が集うイベントで、国際文化交流のホストタウン実例を実践的に学びながら、地域で食文化発信、そのなかでオーガニック食材をどう活用するかを考える。	47名
2018年9月 22日(土)	東京国際フォーラム オーガニックライフスタイルEXPO2018	先行事例から学ぶ、次代農産物物流の可能性	オーガニック拡大の阻害要因として挙げられる「物流」問題。その課題に取り組む注目の実例を紹介。さらにオーガニックプロデューサーも加わり、地域物流改革について討論する。	120名 (推定)
2018年11月 8日(木)	宮城／仙台 オーガニックウィーク 仙台2018	鶴岡市のホストタウン先進事例から学ぶ、2020以降の東北の食とオーガニック、地域創生の形(仮)	仙台オーガニックイベントと連携。国際文化交流のホストタウン実例として鶴岡市の実例を学びながら、地域で食文化発信、そのなかでオーガニック食材をどう活用するかを考える。	40名
2019年1月 24日(木)	東京ビッグサイト 健康博覧会2019	食品業界が知っておきたい、SDGsの基本と食、オーガニックのつながり(仮)	健康博覧会と連携。社会的に注目の集まるSDGsの基本と、食とオーガニックのつながりを学び、食品業界が取るべき姿勢を考える	80名 (推定)
2019年1月 27日(日)	オーガニックフェスタ 高知	高知の次世代オーガニック提案～物流改革がもたらす農と食の夜明け～	高知のオーガニック事業者を中心に連携し、中四国地域に特化した形でどう地域物流が活性化するかを考える	60名
2019年2月 20日(水)	大阪／OMMビル	京阪神地域で考える、地域のオーガニック活性化の可能性	現在、京阪神地域でオーガニックがどのように進んでいるのか？先進事業者等を招き、これからの京阪神のオーガニック活用を考える。アグリフード大阪の初日後に開催	実施中
2019年3月 19日(火)	島根	中国地域で考える、地域のオーガニック活性化の可能性	連携の強い島根のオーガニック事業者を中心に、中国地域に特化した形でどうオーガニック・エコ農産物および食が活性化するかを考える	

(5)-3 事業詳細

実需者講習会 開催模様



(5)-3 事業詳細

実需者講習会 開催模様



(6)実施スケジュール(案)

	2018年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年 1月	2月	3月
事業検討会	日程調整／関係者告知	事前関係者会議(6/4予定)	第一回開催(7/9)13:30～								レポートに意見反映
商談会の開催	事前企画準備／契約／出展団体調整	検討会により内容精査	出展団体調整／集客告知	集客告知／アグリフード東京出展		反省点確認	契約／出展団体調整	出展団体調整／集客告知	集客告知	アグリフード大阪出展	レポート作成
実需者向け講習会	事前企画準備	検討会により内容精査 登壇者調整スタート		第一回(福岡 8/18)	第二回(東京／オーガニックライフスタイルエキスポ)	豊岡市調査実施	第三回(仙台)高知調査実施		第四回(東京／健康博覧会) 第五回(高知)	第六回(大阪)	第七回(島根)福岡調査実施 レポート作成
シンポジウム等	事前企画準備	検討会により内容精査 出展調整	SNSを中心に告知拡散 第一回マルシェ	アグリフードEXPOにて 第二回マルシェ	ライフスタイルEXPOにて実施&出展	食育マルシェ内にて実施 芝浦で第三回マルシェ		有機農業の日 キャンペーンイベントと連携 芝浦で第四回マルシェ	ニッポン鍋グランプリと連携	オーガニックトレインいすみ実施(中止)	
担当者会議		関係者へ告知	第一回開催(7/20 13:30～)		関係者へ告知			第二回(12/13 13:00～)			レポート作成／関係者へ告知
報告書作成							担当者会議で情報収集し中間まとめ			事業検討会で情報収集 &検討会意見まとめ	レポート作成+HPIにアップ